

倉橋潤一郎 くらはし じゅんいちろう 詩人。大正三年八月十二日高知縣香美郡佐岡村
生れ、昭和二十年十月一日歿（一九四一里）。本名丁野潤一郎、舊姓倉
橋。昭和九年高知縣立師範學校卒。以後十五年まご教職。この間、遠かん
地輝武編輯詩誌『詩人』、實弟倉橋顯吉、石川究等の詩誌『車輪』の
石川究一郎の筆名で詩を發表。十七年滿洲電聲會社調査荷負となり渡
滿、終戦直後の大和團拓團部隊へ、現地兵へ進行せられたまへ歸らず。
『倉橋潤一郎作品集』（昭和五十四年二月十日高知・野田响子刊）が
この間。

